

INFORMATION

No. 29006

平成29年6月23日

検査内容変更のお知らせ

この度、下記のとおり検査内容を一部変更致しますので、変更内容をご確認のうえご利用賜りますようご案内申し上げます。

記

■変更項目

手びき 収載頁	検査項目	手びき 収載頁	検査項目
156	アミカシン	153	アセタゾールアミド
156	トブラマイシン	155	塩酸ピルジカイニド
156	ゲンタマイシン	155	コハク酸シベンゾリン
156	アルベカシン	156	炭酸リチウム
157	バンコマイシン	なし	抗RNAポリメラーゼⅢ抗体
なし	テイコプラニン	なし	抗ARS抗体
152	イトサクシモド	95	SCC抗原
なし	エベロリムス		

※詳しくは次頁をご覧ください。

【変更日】 平成29年7月6日（木）受付分より



一般社団法人

福岡市医師会臨床検査センター

〒814-0001 福岡市早良区百道浜1丁目6番9号 TEL(092)852-1506 FAX(092)852-1510

●アミカシンほか薬物12項目（下記一覧参照）

抗菌薬 TDM ガイドライン 2016 に準拠した基準値に変更させていただきます。
併せて、項目名称を、より適切な一般名称に変更させていただきます。

項目コード	項目名	変更内容	新	現	変更理由
3552	アミカシン (*)	基準値 (単位)	Peak 50~60 Trough 4 未満 ($\mu\text{g}/\text{mL}$)	Peak 20.0~30.0 Trough 8.0 以下 ($\mu\text{g}/\text{mL}$)	抗菌薬 TDM ガイドライン 2016 に準拠
		採血時刻	点滴開始 1 時間後 (30分で投与した場 合、終了 30 分後) (Peak 濃度) 投与前 30 分以内 (Trough 濃度)	静注投与後 1 時間 (Peak 濃度) 次回投与直前 (Trough 濃度)	
3551	トブラマイシン (*)	基準値 (単位)	Peak 15~20 Trough 1 未満 ($\mu\text{g}/\text{mL}$)	Peak 4.0~9.0 Trough 2.0 以下 ($\mu\text{g}/\text{mL}$)	
		採血時刻	点滴開始 1 時間後 (30分で投与した場 合、終了 30 分後) (Peak 濃度) 投与前 30 分以内 (Trough 濃度)	静注投与後 1 時間 (Peak 濃度) 次回投与直前 (Trough 濃度)	
3550	ゲンタマイシン (*)	基準値 (単位)	Peak 15~20 Trough 1 未満 ($\mu\text{g}/\text{mL}$)	Peak 4.0~10.0 Trough 2.0 以下 ($\mu\text{g}/\text{mL}$)	
		採血時刻	点滴開始 1 時間後 (30分で投与した場 合、終了 30 分後) (Peak 濃度) 投与前 30 分以内 (Trough 濃度)	筋注後 15~60 分 点滴静注終了後 (Peak 濃度) 次回投与直前 (Trough 濃度)	
3540	アルベカシン	基準値 (単位)	Peak 15~20 Trough 1~2 未満 ($\mu\text{g}/\text{mL}$)	Peak 9~20 Trough 2 未満 ($\mu\text{g}/\text{mL}$)	
		採血時刻	点滴開始 1 時間後 (30分で投与した場 合、終了 30 分後) (Peak 濃度) 投与前 30 分以内 (Trough 濃度)	点滴静注終了時 (Peak 濃度) 次回投与直前 (Trough 濃度)	

項目コード	項目名	変更内容	新	現	変更理由
4974	バンコマイシン	基準値 (単位)	Trough 10~15 ($\mu\text{g}/\text{mL}$)	Peak 25~40 Trough 10以下 ($\mu\text{g}/\text{mL}$)	抗菌薬 TDM ガイドライン 2016 に準拠
		採血時刻	投与前 30 分以内 (Trough 濃度)	点滴静注後 1~2 時間 (Peak 濃度) 次回投与直前 (Trough 濃度)	
3549	テイコプラニン	基準値 (単位)	Trough 15~30 ($\mu\text{g}/\text{mL}$)	Trough 濃度 5~10 (メーカー参考値) ($\mu\text{g}/\text{mL}$)	
		採血時刻	投与前 30 分以内 (Trough 濃度)	次回投与直前 (Trough 濃度)	
3506	エトサクシミド	報告書名称	エトスクシミド	エトサクシミド	より適切な一 般名称に変更
特 伝	エベロリムス	報告書名称	エベロリムス	エベロリムス (ECLIA)	
3514	アセタゾールアミド	報告書名称	アセタゾラミド	アセタゾールアミド	
3537	塩酸ピルジカイニド	報告書名称	ピルシカイニド	塩酸ピルジカイニド	
3581	コハク酸シベンゾリン	報告書名称	シベンゾリン	コハク酸シベンゾリン	
3572	炭酸リチウム	報告書名称	リチウム	炭酸リチウム	より適切な名 称 (測定物質 名) に変更

(*) アミカシン・トブラマイシン・ゲンタマイシンにつきましては、緊急報告値の設定を削除いたします。

新基準値はグラム陰性菌感染症の重症時における標準治療の基準です (下表参照)。

グラム陰性菌感染症に対する標準治療における目標値 ($\mu\text{g}/\text{mL}$)

最小発育阻止濃度(MIC)	8 $\mu\text{g}/\text{mL}$ (重症)		$\leq 4 \mu\text{g}/\text{mL}$ (軽・中等症)	
アミカシン	Peak 50~60	Trough 4 未満	Peak 41~49	Trough 4 未満

最小発育阻止濃度(MIC)	2 $\mu\text{g}/\text{mL}$ (重症)		$\leq 1 \mu\text{g}/\text{mL}$ (軽・中等症)	
ゲンタマイシン	Peak 15~20	Trough 1 未満	Peak 8~10	Trough 1 未満
トブラマイシン				

抗菌薬 TDM ガイドライン 2016 より改変

※基準値は重症における目標値を基準値 (治療濃度範囲) として設定いたしました。

●抗RNAポリメラーゼⅢ抗体
●抗ARS抗体

下記項目におきまして所要日数を短縮させていただきます。

項目コード	検査項目	変更内容	新	現
特伝	抗RNAポリメラーゼⅢ抗体	所要日数	3~5日	3~9日
特伝	抗ARS抗体			

●SCC抗原

癌組織で有意に上昇すると言われている SCCA2 に対する反応性の高い試薬が発売されましたので、測定試薬を変更させていただきます。これに伴い、検査方法・基準値・報告範囲・参考文献が変更となります。新基準値はメーカー設定値です。

項目コード	検査項目	変更内容	新	現
3233	SCC抗原	検査方法	ECLIA	CLIA
		基準値 (単位)	2.5以下 (ng/mL)	1.5以下 (ng/mL)
		報告範囲	0.1未満、 0.1~99900000	0.5以下、 0.6~99900000
		検査方法 参考文献	渡邊 万里子, 他: 医学 と薬学72 (2) : 181 ~188, 2017.	高木 康, 他: 医学と 薬学52 (3) : 413~ 421, 2004.

▼現法と新法の比較

SCC

